題材名	
教材教具名	はらぺこあおむし
教科•領域	国語・遊びの指導
考案者•製作者	山下美紀
必要な物(写 真があるとよ い)	
保管場所	(個人所有)
内容・使い方	仕掛けのある大型絵本(紙芝居形式) (話の内容) ・生まれたばかりのあおむしが月曜日から順にいろいろな食べ物を食べて大きくなり、さなぎになり、蝶になっていく。 (使い方) ①葉っぱの中央部分を回転させて卵を見せる。 ②教師が生まれたばかりの青虫を動かしながら1枚目の絵のゴムの部分に貼り付ける。 ③お話をしながら紙を揺らして青虫を左側から右側へ移動させる。 ④めくり式の紙芝居の食べ物を青虫に食べさせるように外していく。(月~金) ⑤土曜はカップシアター形式で青虫(紙コップ)を食べ物(紙コップ)に重ねていく。 ⑥日曜はまためくり式の紙芝居の葉っぱを青虫に食べさせる。 ⑦ふとっちょの青虫を登場させる。 ⑧ふとっちょの青虫を登場させる。 ⑧さなぎの中から蝶を取り出す。 ⑩蝶をひらひらと動かしながら子どもたちの目の前に提示する。
	(工夫点) ・仕掛けの部分を児童生徒が扱いやすいように柔らかい素材にしたり、厚みをつけたりした。 ・児童生徒の近くに移動させて操作しやすいようにめくり式の紙芝居にした。 ・児童生徒の興味を引くように回転させたり、ひっくり返したり、引っ張り出したりして変化するような仕掛けのあるものにした。 ・たくさんの児童生徒が操作できるように仕掛けをたくさん作った。